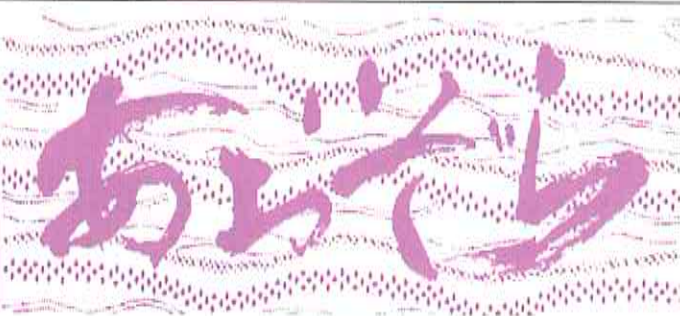


有秋地区人口

世帯数： 6, 152世帯
 人口： 14, 699人
 男： 7, 660人
 女： 7, 039人
 平成27年12月1日現在



【発行】
 有秋地区社会福祉協議会

【問い合わせ先】
 姉崎保健福祉センター
 TEL:62-8601



リラックス体操

今年も穏やかに晴れわたった空の下で開催されました。祝宴のプログラムも一部の式典から二部の演芸へと移り、まずは体調を整える敬老者体操に手・腕・足へと新鮮な血液が巡るよう伸ばしたり、縮めたりとひと汗をかいた後は、市原警察署員による啓発講座「還付金詐欺防止」の寸劇がありました。テレビ、新聞等で頻繁に報道されていますが被害は絶たないようです。

今年も穏やかに晴れわたった空の下で開催されました。祝宴のプログラムも一部の式典から二部の演芸へと移り、まずは体調を整える敬老者体操に手・腕・足へと新鮮な血液が巡るよう伸ばしたり、縮めたりとひと汗をかいた後は、市原警察署員による啓発講座「還付金詐欺防止」の寸劇がありました。テレビ、新聞等で頻繁に報道されていますが被害は絶たないようです。

休後は大勢の有秋中学校生徒による沖繩のエイサー踊りがありました。次にプラスバンド演奏があり、場内に響きわたる演奏はさすが賞をとる腕前でした。最後はプロによる尺八演奏と美峰会による舞踊、敬老会のおしめは女性ボランティアの皆さんも「ダンスヒーロー」の曲に合わせて踊りました。



敬老者謝辞 金杉茂氏

有秋地区敬老会祝宴

楽しめましたか敬老会？



多くの方に来場いただきました

が皆て物のう献げ産をでは年、有秋地区近
 まとさいの提です大がか地元の農利
 ざうんた提供、いき売くりたの農
 りたし農産物よ貢上農
 いりたし農産物よ貢上農
 りたし農産物よ貢上農

十一月一日(日)有秋公民館で恒例の福祉バザーが行われました。この日は絶好の行楽日和・早に恵まれました。早い方は七時半より並んでいたとの事、空模様を心配していた主催者側としては、ほつとした瞬間でしょう。前日は、有秋地区社会福祉協議会のボランティア数十名により会場の設営、提供品の仕分け、値札付け等、いかに見やすく試行錯誤の売り場づくりが行われました。当日は、衣料品、雑貨以外にも地元産の「姉崎だいこん」をはじめ、新米や野菜、焼くのが間に合わない程の人気の「焼き芋」等が格安の値段で販売され、会場内も大賑わいとなりました。



福祉バザー開催



新鮮野菜が沢山!

品物を買っていただいた皆さん、ありがとうございました。 (並木)

バザー売り上げ
 物品売上：254,020円
 焼芋売上：21,850円
 寄付金：4,461円
 計：280,331円



小域福祉ネットワークの活動



南小学校区安心安全ネットワーク

私たちは有秋南小学校区地域で活動する団体や個人が連携して、夫々の活動を相互に補完し合うと共に、協働活動を通して地域課題を解決して、地域力の向上を目指しています。

虐待、いじめ、暴力行為そして貧困問題など子どもたちに関する悲しい話が多い中「子どもたちの健やかな成長を支え見守る活動」と5町会の協働による防災活動「地域の安全を守る仕組みをつくる活動」に取り組んでいます。

加えて、今年市原市が推進する「安心生活見守り支援事業」を展開し、一人暮らしの高齢者や障がい者の孤立や生活の変化を住民同士が互いに見守り支え合う「向う三軒両隣」のまちづくり活動を推進することとしました。早速10月から安心訪問員による訪問活動を開始しましたが、コミュニケーションを重ね時間を掛けて着実に前進したいと考えています。(笹野)

「地域の絆」「みんなの力のつながり」これが「小域福祉ネットワーク」です。これは地域の住民や町会、組織団体・ボランティアなどがみんなで考え、話し合い、協力し合って「助け合い・支え合い」の仕組みをつくり、そこに住む「誰もがその人らしくありのままに安心して生活できる」地域社会をつくる目的として、有秋地区では3小学校区(南・西・東)をそれぞれ小域として、ネットワークを立ち上げ様々な活動を行っています。

小域福祉ネットワークって??

- ★ネットワークで何が『わかる』の？
- 地域の福祉の状況がわかる
- 地域で困っている人のこと(福祉ニーズ)がわかる
- 地域の住民ができることがわかる
- 地域のお互いの顔がわかる

東小学校区福祉ネットワーク

有秋東小学校区福祉ネットワークでは、ミニ茶話会、永藤公園、有秋中央公園の清掃などを行っています。



有秋東町会

ミニ茶話会



永藤町会

今年度は、有秋東町会、永藤町会で実施。次はどこ町会かな？(紳)

西小学校区小域福祉ネットワーク

有秋西小学校区小域福祉ネットワークでは、公園清掃活動の他、有秋西小学校のイベントへの協力や歳末豚汁会、防災訓練の参加等、様々な事業を行っています。

11月7日(土)開催の有秋西小祭りの中で「三ちゃんマジックショー」と題して、三戸広二さん(西小学校区小域ネットワーク会員、有秋ボランティア会長)による手品が披露されました。会場となった理科実験室には、大勢の小学生と父兄が集まり、トランプ、紐等を使った20種類以上の手品に不思議?びっくり!していました。

三ちゃんの手品は、有秋地区社会福祉協議会主催の「茶話会」で何度も披露されていて、参加者の皆さんから大変好評を得ています。(大沼)



三ちゃんマジックショー

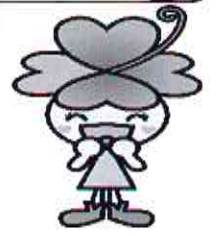
編集後記

我が家の庭に植えてある「皇帝ダリア」が、大風で二本ともなぎ倒された。早く添え木をしてやろうと思っていたのだが、突然の台風間に合わなかった。「災害はいつ来るか分からない! 備えは早めに万全に!」を再認識させられた。

「皇帝ダリア」…背丈が三メートル以上になり、十一月中旬に薄紫色の大輪の花が五十個程咲きます。(大沼)

- 【編集委員】
 大沼 一郎 恵子 男 夫
 前川 邦 典 利 静
 東島 光 典 利 静
 並木 典 利 静
 鈴木 利 静
 紳

市原社協マス
 コットキャラクター
 「よつばちゃん」です!





新聞シャワーで親子のふれあい

子育て支援員の活動

子育て支援員は生後四ヶ月の赤ちゃんのいるご家庭を、お母様と対話し多少なりとも子育ての不安を和らげるため個別訪問をしています。

子ども達が遊ぶだけでなく、同年代のお子さんを待つ親同士や、子育てを卒業したボランティアなどの交流の場を設けています。

二月は「ちびっこひろば」を行う予定ですので、多数の参加を支援員一同お待ちしております。

子育て支援員は地域・行政をつなぐパイプ役として、地域に根ざした子育て支援活動を行うボランティアで、市原市長より委嘱を受けて活動しています。

(柴川)

お知らせ

ちびっ広場の案内

開催日：平成28年2月29日(月)
 時間：10:30~12:00
 (受付時間：10:00~)
 場所：有秋公民館体育室
 内容：親子で体操



親子で人形劇を観賞

有秋支部七名の支援員でがんばっています!

健康増進講座

健康を維持する!

冬の入口十一月十日の午後、茶話会を兼ねて健康増進講座が開催されました。

まず寒くなると猛威を振るうノロウイルスについて正しい対処法を学びました。

他の食中毒とは違って感染力も強く、汚物の処理の仕方によってはかえって感染を広げてしまう場合もあります。これからの季節が感染のピークになります。少しでも感染を防ぎたいものです。インフルエンザも同じですがやはり一番の予防は外出後の手洗いや帰宅後の手洗いで、外出から帰ったからなら手洗いがいかに重要かを習慣にして予防に心がけましょう。

感染予防に大切なもうひとつが体力です。今回は座ったままでも安全に楽にできる筋肉トレーニングを教えていただきました。感染症ばかりではなく認知症も筋肉をつけることにより減らすことができるそうです。毎年平均寿命を更新していますが健康寿命との差は相変わらず変わりません。なんとか毎日を元気に過ごしたいものです。毎日すこしの筋肉トレーニングで予防に心がけましょう。(前川)

「介護保険制度」が変わりました

9月3日(木) 午後7時から有秋支所会議室で「介護保険制度の改正」について有秋地区社会福祉協議会理事会研修会が行われました。

平成27年4月と8月に介護保険制度が変わりましたので、①介護保険制度のしくみ、②介護保険に加入する人、③保険料の決め方・納め方、④介護サービスの利用のしかた、に関する内容を市原市が発行している「介護保険」小冊子を利用しての研修でした。自分の身にならないと良く解らないことばかりです。特に「介護サービスの利用」については、早めに相談・申請が必要だと感じました。小冊子は事前に電話して本省窓口で受け取れます。

(大沼)

【問い合わせ先】
 市原市役所保健福祉部
 高齢者支援課
 電話：22-1111 (代表)

研修会の様子

参加者募集!

茶話会 毎月第2火曜日13時半から、有秋公民館で開催している茶話会に参加してみませんか? 65歳以上の方ならどなたでも参加できます。当日直接会場にお越しください。参加費100円で午後のひととき、おいしいお茶とお菓子で楽しいひと時を!

生活上の悩みや困りごとに対し、お話をお伺いします。お気軽にお越しください。

よろず相談室

毎月曜日(10時~12時) 公民館会議室
 電話相談も有※070(5589)8226

【問い合わせ先】
 アネッサ (62) 8601
 有秋公民館 (66) 0121
 有秋支所 (66) 0070

防災訓練

~災害に備えてますか?~

平成27年度市原市総合防災訓練
 {8月29日(土) 8:30~11:30}

- (1)「訓練会場」 有秋南小学校
- (2)「訓練想定」 東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生、市原市では震度6強の激しい揺れを記録した。この地震により、建物の倒壊、道路の損壊、電気・ガス・水道等のライフライン施設に大きな被害が発生、時間経過と共に近隣住民が指定避難所に避難を開始、但し、津波による影響はないものとする。
- (3)「参加人員」 参加団体数：48 参加総人数：275名
- (4)「訓練内容」 ①初動対応訓練(避難訓練)、②避難所運営訓練、③災害啓発訓練(避難所生活の健康管理、薬に関する知識)、④応急ライフライン訓練(炊き出し支援訓練)⑤避難所閉鎖訓練、を皆さん真剣に取り組んでいました。(大沼)



炊き出し支援訓練

また有秋中学校生徒による優雅で元気な「沖繩のエイサー踊り」も見事でした。今年の総合優勝は「赤色チーム」片又木、迎田、永藤、迎田住宅、日産化学、日本燐酸、有秋東二丁目第一、有秋東二丁目第二町会、二位には「エンジチーム」緑園都市町会、三位は「黄色チーム」立野、豊成、不入斗、有秋東、あねさきニュータウン、不入斗平成町会」の順位でした。

(大沼)



市民の皆さんの綱引き



リレーで優勝の有秋西小の選手の方

平成二十七年十月三日(土) 午前九時~午後三時、会場は有秋小学校校庭で実施されました。当日は秋晴れの天候にも恵まれ、小さな子どもから高齢者まで幅広い年齢層の多くの方々の参加があり、有秋地区が考案したオリジナルのプログラムに夢中になり、参加者全員がとても楽しく、快い汗をかき、大変盛り上がった体育祭でした。小学校対抗リレーの優勝は「有秋西小」、二位は「有秋東小」、三位は「有秋南小」、小学校対抗綱引きの優勝は「有秋南小」、二位は「有秋西小」、三位は「有秋東小」でした。

市民体育祭

第四十二回有秋地区大会
 (有秋地区社会体育振興会)
 緑園都市町会三連覇ならず!!

上総いちばら 国府祭り

有秋地区町会

十月二十四日(土) 上総いちばら国府祭り練踊りに参加しました。

この日は秋空に恵まれ有秋連のピンクの浴衣が、より一層鮮やかさを増し、踊り手を引き立てておりました。

地元テレビ局に、随分放映されていたようです。五回目を数える今年には潤井戸出身、カンボジア国籍の「猫ひろし」さんが踊りに参加、最初から最後まで一般連の先頭を引っ張り、祭りを大いに盛り上げていました。

来年も今年以上の参加を、お待ちしております。(並木)